



2017~2018

# 津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



例会日/毎火曜日  
例会場/津都ホテル 津市大門7-15  
事務所/津市大門10-7  
ピッチャーズビル2階  
TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/山田 俊郎  
幹事/西井 健之  
E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp  
ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/

## 第2514回例会 2018年3月20日(火) 天候 雨

— 3月は水と衛生月間 —



### 例会予定

- 3月27日(火) 外来卓話  
三村建築板金 代表者(建築板金師) 三村 高司様
- 4月3日(火) 会員卓話  
「事業承継についてのトラブルチェック」  
庄司正樹会員
- 4月11日(水) 津・四クラブ合同夜間例会  
津センターパレス 18:00~  
ホスト: 津RC  
4月10日(火) ⇒ 4月11日(水) 変更
- 4月17日(水) 地区研修協議会報告

### 進行担当

[樋口SAA]

国歌斉唱 ロータリーソング 四つのテスト

### 来訪者

[山田会長]

久居RC 山松 健一君

### 出席報告

[内田委員]

3月20日 出席率 47名中 39名 82.98%  
3月6日 修正出席率 49名中 48名 97.96%

### 臨時理事会報告

- 萩原 大会員退会の件 承認

### 3月定例理事会報告

- ゴミゼロ例会の件 5月29日(火) → 5月27日(日) 承認
- ボッチャの件 中勢伊賀グループ統事業の為、社会奉仕事業として取組む 承認
- 中学生への応援メッセージ協賛の件 承認  
第40回少年の主張三重県大会
- 2019~2020年度中勢伊賀グループガバナー補佐の件 承認
- 新会員の件 承認
- NTT電話回線名義変更の件 承認
- コピー機更新の件 承認
- 台湾東部地震義捐金協力の件 承認  
緊急対策特定資産より5万円

### 会長報告

[山田会長]

◆「議事録の大切さ」  
様々な会議があります。本来は出席すべき人は全て出席しないといけないのですが、どうしても欠席者無し、とはいかない事があります。社会人としては、欠席していたので「私は何も知りません」というわけには行かないのです。必ず、議事録の確認や、出席者より情報を得るようにしなければなりません。議事録を書く場合には的確に会議の事実の内容を書かなくてはなりません。しかし、書く人が客観的に記録できずに、自分の考えを入れてしまうケースがあると、きちんとした議事録は作成出来ません。又、「会議後に必要な記録を操作する」等といった事はあってはならない事ですが、散見される事もあります。私達の組織においてはそのような事が無い様に取り組んでもらいたいところです。

### 幹事報告

[西井幹事]

- ★萩原 大会員 退会の件
- ★本日定例理事会開催の件

### 萩原 大会員退会挨拶

3年間、津南RCに在籍させて頂き大変お世話になりました。皆様のご健勝とご活躍お祈り申し上げます。



### 小泉智英会員卒寿お祝い

皆様のお蔭でこうして卒寿を迎えることが出来ました。これからも健康で長生きしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

### ニコBOX

[中山委員長]

山松 健一君 久しぶりにおじゃまさせていただきました。(久居RC)  
山田 俊郎君 竹内会員、本日の卓話よろしくお願ひします。

西井 健之君 竹内会員、本日の卓話楽しみにしております。  
小泉 智英君 卒寿ありがとうございました。  
小川 恭平君 小泉さん卒寿おめでとうございます。竹内先生の卓話楽しみに拝聴いたします。  
中尾 哲也君 ・竹内先生卓話ご苦労様です。楽しみに拝聴させて頂きます。  
・村木さん、昨日は又又お世話になり有難う。感謝感謝です。  
村木 正二君 竹内さん、本日卓話御苦労様です。/  
栗田 明君 竹内先生、今日はありがとうございました。よろしく申し上げます。小泉さん卒寿おめでとうございます!!  
林 裕行君 今日は修成幼稚園の卒園式と閉園式に行ってきました。122年の歴史に幕を引きます。子供達は元気でした。竹内さん本日はご苦労さまです。  
今野信太郎君 竹内会員、本日の卓話よろしくお願い致します。長男がようやく小生と同じ医師として4月より研修医生活が始まります。  
日比 隆幸君 大川学園様の調理科卒業式にお招きいただき有難うございました。ますますのご発展をお祈りいたします。

竹内 敏明君 今日は下手な卓話になりますがロータリーの友情をもってよろしく申し上げます。  
田島 和雄君 竹内敏明先生、会員卓話ありがとうございます。本日は残念ながら欠席のためお聞きできず誠に失礼致します。  
庄司 正樹君 ・萩原会員、新天地でのご活躍お祈りいたします。  
・竹内会員、卓話楽しみにしております。  
萩原 大君 3年間ありがとうございました。津は私の自分の中でも忘れられない思い出となりました。新天地は決まり次第ご連絡します。  
佐藤 聖子君 萩原様、大変お世話になりました。ありがとうございます。今後ますますのご活躍お祈り致します。  
竹内敏明会員の卓話楽しみにしています。/  
薄井美弥君、内田祐仁君、何川 高君、千原一典君、伊藤 仁君、吹戸研一君、刀根大士君、萩原 大君、小川恭平君、澤田勝志君、旭 晋君、伊藤孝行君、樋口直人君、飯田 聡君、日比隆幸君、奥田邦雄君、山本哲也君、高林 学君、羽根昌江君、中山 敏君、小泉智英君、松田英明君、家田吉成君、岩井純朗君、鈴木康義君、土田研輔君、岡部宏司君、日南田隆司君、長谷川顕一君

## 月間関連卓話

# 水と衛生月間と大量の良質の水を必要とする血液透析療法

竹内 敏明 会員

2014年10月RI理事会は、3月を6つの奉仕の重点分野の1つ「水と衛生」月間とした。地域社会における安全な水の公正な提供、衛生設備や衛生状況の改善、持続可能な水設備の設置、資金調達、維持管理を地域住民が行って生きた目の水と衛生の重要性について、地域住民の認識を高めるためのプログラム支援、水と衛生に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。

また、毎年3月22日は国連が定めた「世界水の日」です。1992年12月に国連総会で定められた水の日が水がとても大切であること、きれいで安全な水を使えるようにすることの重要性について世界中の人々と一緒に考えるための日です。日本では8月1日が水の日となっているので3月22日は「地球と水を考える日」としています。

2018年2月4日の中日新聞によりますと、2015年時点で181の国や地域では基本的な飲料水サービスの普及率が75%を超えているのに対し世界人口74億人中8億4千4百万人がとりのこされておられ、中でも1億5千9百万人はいまだに（汚染されている）川や湖から汲んだ水を飲んでおり、その58%はサハラ以南のアフリカに住む人々です。トイレなどの衛生施設の状況改善はさらに遅れていて、23億人が基本的な衛生サービスすら利用できずにおられ、8億9千2百万人はいまだに野外での排泄を余儀なくされ、毎年50万人が汚染された飲料水により下痢でなくなっています。

日本では、どこでも当たり前前に透明で清潔な飲み水を毎日飲むことが出来ます。また、最近では水道からきれいな水が出るにもかかわらず、飲み水はペットボトルで買っている人も少なくありません。これは世界

的にみると大変によって贅沢な生活なのです。しかしその水も下水道の完備されていない地域では生活用水による汚染や私たちの周りでも工業排水や産業廃棄物の投棄による水質汚染が懸念されます。

医療にはきれいな水は欠かすことが出来ません。特に、大量の水を必要とする医療が血液透析療法です。日本の血液透析療法の成績は世界一優れているといわれていますが、それは良質の水が豊富に得られるからです。言い換えれば良質の水のない所では出来ないのが血液透析療法なのです。また、水の供給が止まりますと血液透析療法はできなくなり、震災時には多くの透析患者さんたちは水が供給される地域に移動し透析療法を受けることになります。今日は、大量の水を必要とする透析療法について話したいと思います。

腎臓は血液を濾過し尿を作り体外に排泄する役割を果たしています。食事や飲水などによって体にたまる余分な水分や酸・電解質・老廃物の排泄や造血ホルモンの産生、ビタミンDの活性化や体に必要なものは再吸収を行っています。色々な原因でこれらの機能が廃絶した状態を末期腎不全といい回復不能な尿毒症や心不全などを起こし、その治療のために透析療法や腎移植が必要になります。透析ではダイアライザと言う膜を使用し血液を浄化します。このダイアライザの中には膜を境にして血液と水が流れています。このダイアライザには1分間に血液は200ml流れ、500mlの水が供給されます。多くの場合透析は4～5時間ほど行われるため一人あたり一回の透析で150リットルの水が必要となります。もし、100人の患者さんの透析を行うと一日150リットル×100人で15000リットル＝15トンの大量の水が必要となります。全国で血液透析を必要とする患者さんは30万人以上おられます。もちろん血液透析を必要とする腎不全の方が増えないことが大切ですが、良質の豊富な水が得られる環境をいつまでも守らなければなりません。今なお世界では多くの人が水と衛生問題で苦しんでおられ特に発展途上国ではその日の命を左右する深刻な問題であることを理解しなければなりません。